芸術祭
入賞作品

第12回香美市芸術祭と地区文化展が10月1日から11月19日にかけて開催され、文化展のほか、芸能大会や社交ダンス発表会、合唱団の演奏会などが行われました。

▲特選「楮蒸しの日」高岡 信子

▲褒状「曙光」岡村 雄策

▲褒状「身じたく」明石 正

▲褒状「夏休み」門田 典子

▲褒状「通い道」山﨑 静香

▲特選「山里に生きる」野中 美智子

▲褒状「遠い記憶」田村 俊司

▶褒状「帰り道」吉井 揚子

▶特選「祈り人」川谷 秀典

短歌会・俳句会

【短歌会】（選者　岡崎桜雲氏）

特選　「新しい家です澄子が建てたのよ」父母の遺影を玄関に抱く　古川　安子

特選　振り返ればかの日の母に逢へさうな萩のこぼるる風の径すぢ　山下由美子

褒状　敗戦の後の過去たんたんたんと話しつつ従姉妹ふいに黙しぬ　竹村　咲子

褒状　瓢簞は風吹かば風になびけどもあっけらかむと宙に居坐る　前川　竜女

褒状　「相模原殺傷一年」今朝もまたずしりと重き新聞届く　吉本　悦子

褒状　ひとつ窓に風あつまりて心地よし草刈るひと日の昼のやすらぎ　佐々木真里

褒状　我が体時間変更線のうえ一時間は両足の中　宮地　亀好

高点賞　生きてゐる事は良かりき曾孫より箸贈られて卒寿を祝ふ　大岸由起子

【俳句会】（選者　山本呆斎氏）

特選　秋立つを犬にも言うてみたく言ふ　乾　真紀子

褒状　石臼に布袋葵を咲かせあり　甲藤　卓雄

褒状　吹き晴れて厄日ことなく暮れにけり　大石　邦男

褒状　モツゴ釣る蚊取線香岩に置き　明石　韮生

褒状　御詠歌の余韻を歩む星月夜　間﨑　和代

褒状　めぐり来る汗と涙の敗戦日　利根　弘子

高点賞　虫干しや妣の結城のたたみじわ　佐竹　洋子